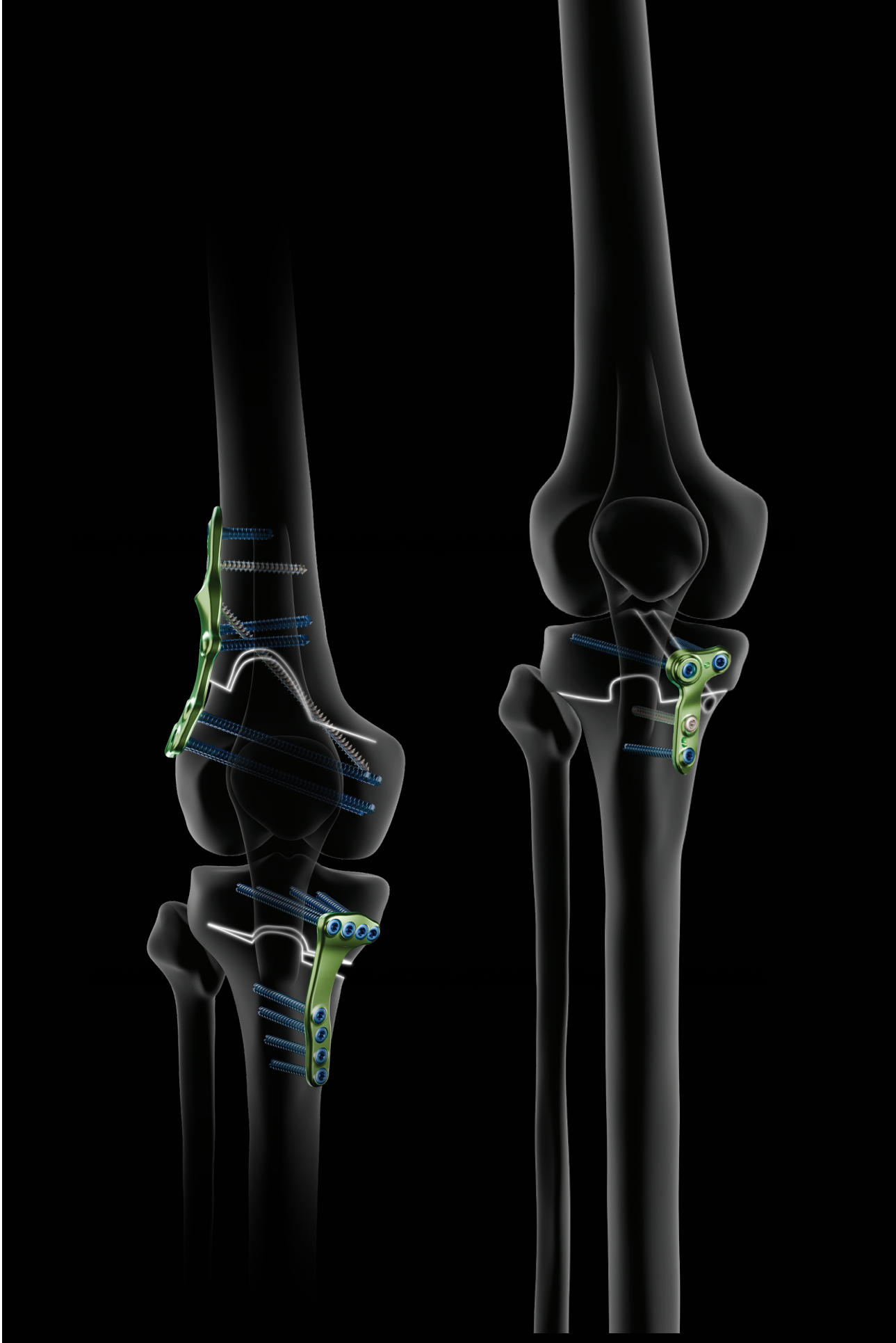
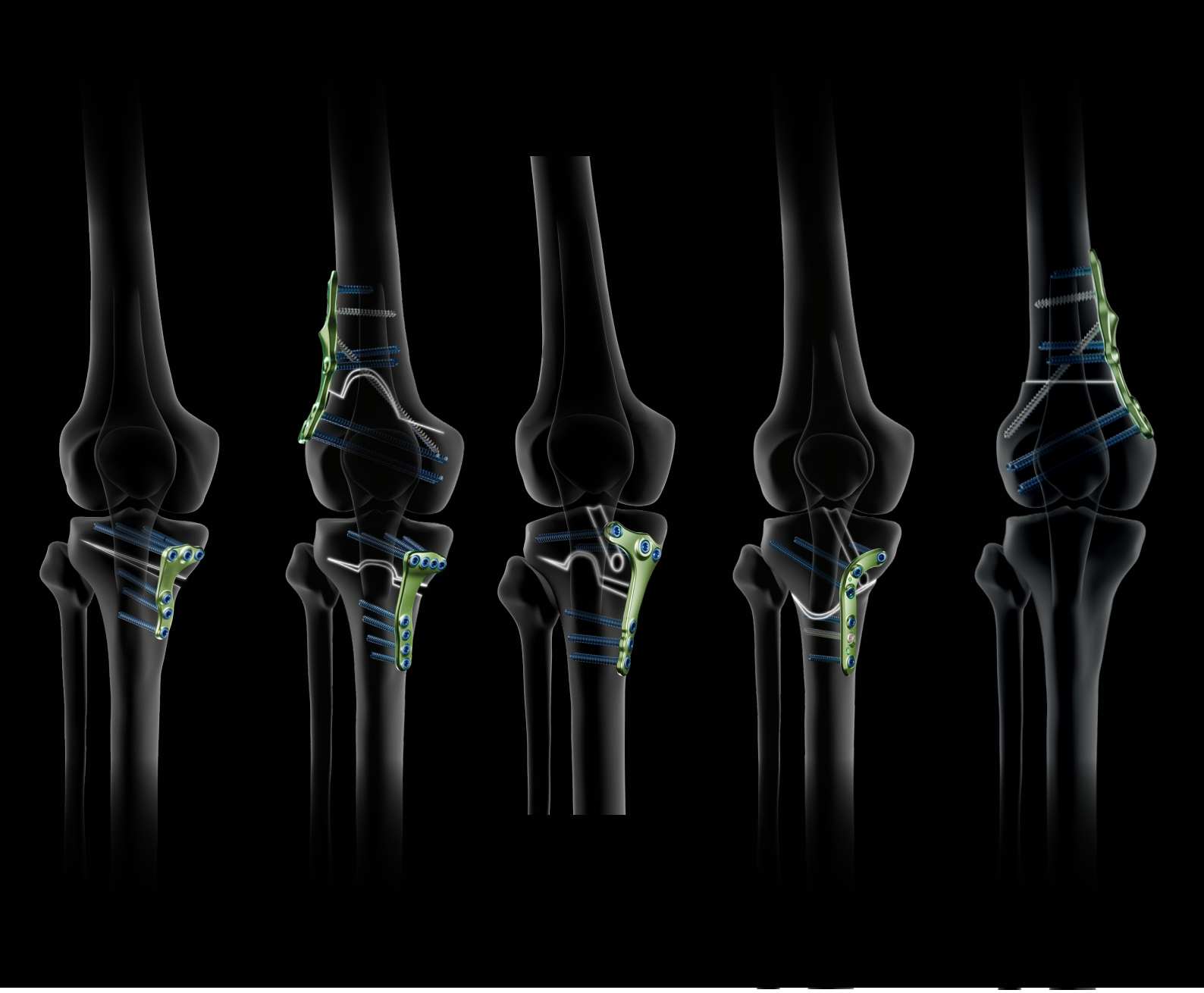
ACTIVMOTION S.



HIGH TIBIAL &
DISTAL FEMORAL
KNEE OSTEOTOMY PLATES



ACTIVMOTION S

使用目的:ActivMotion Sシリーズは、成人の膝骨切り手術に使用するプレートシステムです。

禁忌:

- 妊娠中の患者への使用
- 急性または慢性の局所的、または全身的な感染症のある患者への使用
- 使用されている材料のいずれかに対するアレルギー、または異物に対する過敏症がある患者への使用

KNEE ALIGNMENT IS OUR PHILOSOPHY

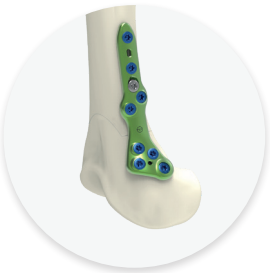
→ 膝骨切り手術用プレートのラインナップ

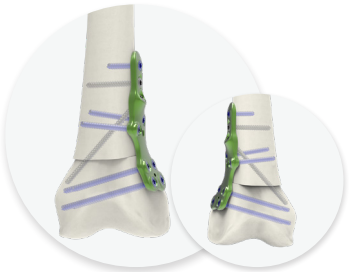
- 脛骨：オープニングプレート
- 大腿骨：オープニング、クロージングプレート
- HTO + ACL再建専用プレート
  脛骨の骨孔、大腿骨の顆間部を回避するロッキングシステム（特許取得済み）
- 大腿骨 脛骨 回旋矯正プレート
- 脛骨 後傾矯正プレート
- 様々なニーズに対応するプレートラインナップ

ACTIVMOTION S

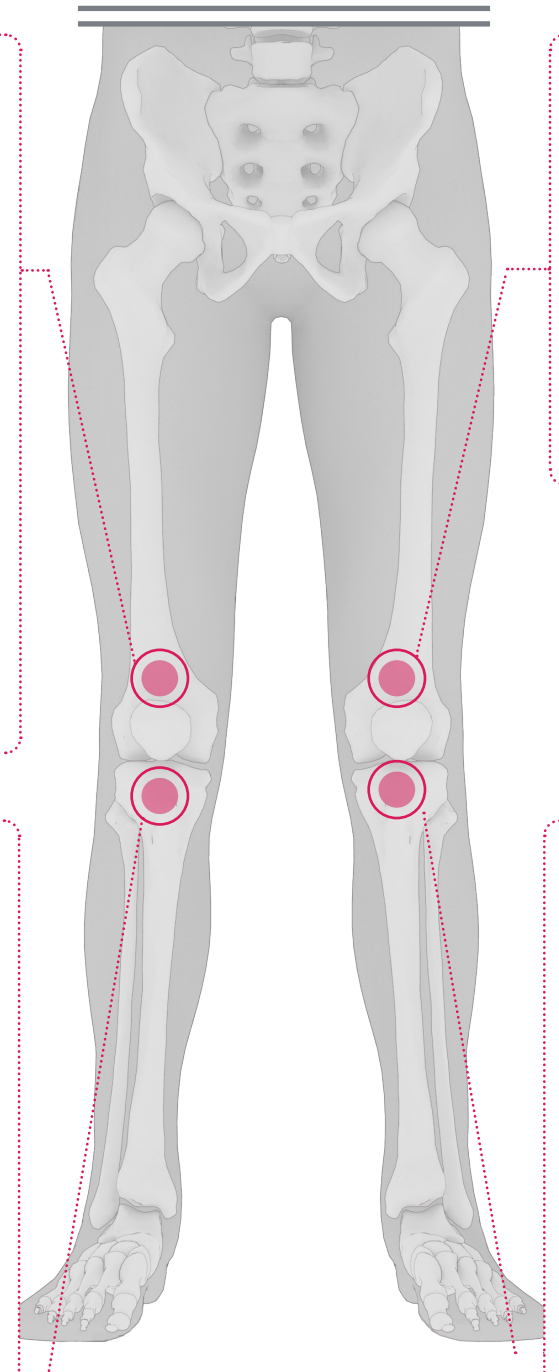
国内取り扱い製品 2026年4月現在

FEMORAL CLOSING AND DEROTATION PLATES

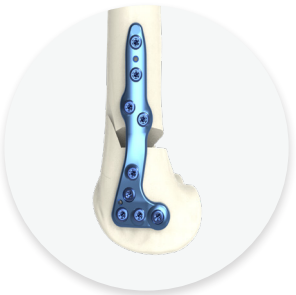




8, 9, 11ページ



FEMORAL OPENING PLATES



8ページ

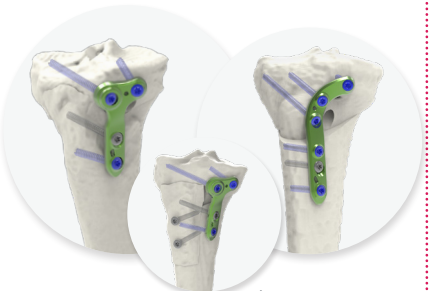
TIBIAL OPENING PLATES





4-6ページ

DEFLEXION PLATES



10ページ

LATERAL TIBIAL CLOSING PLATES



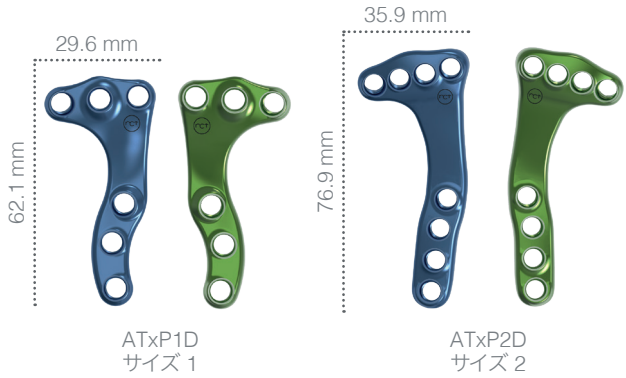
7ページ

MANAGING THE FRONTAL DEFORMITIES

TIBIAL VALGISATION PLATES - OPEN WEDGE HIGH TIBIAL OSTEOTOMY PLATES

→ 製品の主な特徴と利点

- 解剖学的非対称インプラント（左用はブルー・右用はグリーン）
- 脛骨関節面外側へのストレスを支えるスクリューの位置
- サイズ2は矯正の大きな症例に適しています。
- 機械的強度に優れるチタン合金 TA6Vを使用



→ サイズ選択

サイズ1

バイプランナー骨切り術

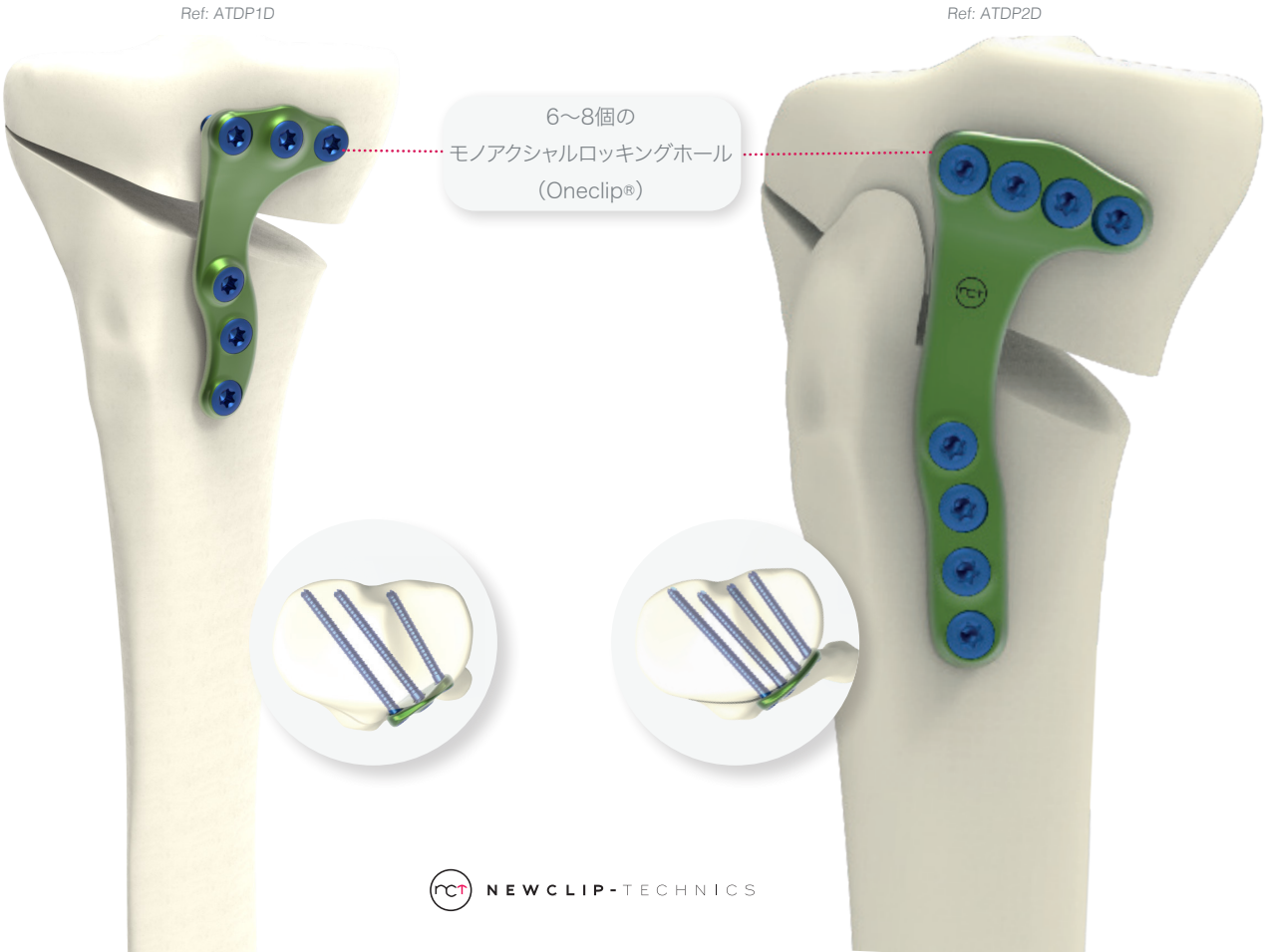
- 最大 12 mmの矯正

⚠ プレートの過度な遠位設置と、それに伴う近位スクリューの開大部への挿入リスクを避けるため、サイズ1のプレートを矯正の大きな症例で使用することは推奨しません。

サイズ2

バイプランナー骨切り術

- 矯正の大きな症例



TIBIAL VALGISATION PLATES OPEN WEDGE HIGH TIBIAL OSTEOTOMY PLATES

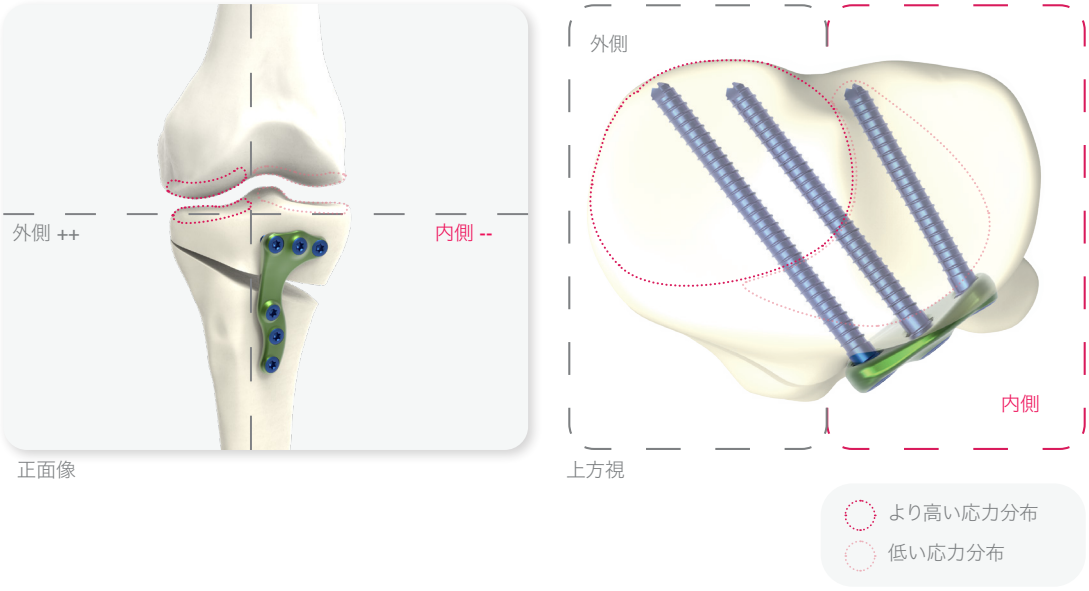
→ 前内側へ設置するHTOプレート位置

- 脛骨関節面へのストレスを支えるスクリューの位置
- 脛骨遠位骨片の内旋を制限し、外側ヒンジ骨折のリスクを軽減
- スクリューに対するレバーアームの影響を軽減（スクリューを短くして、膝のロールバック方向を支える）

→ 優れた安定性を備えた最適化されたプレートシステム

- 患者の不快感を最小限に抑える最適化されたプレートサイズ
- 機械的強度に優れるチタン合金 TA6Vを使用

術後のストレス分布の概略図



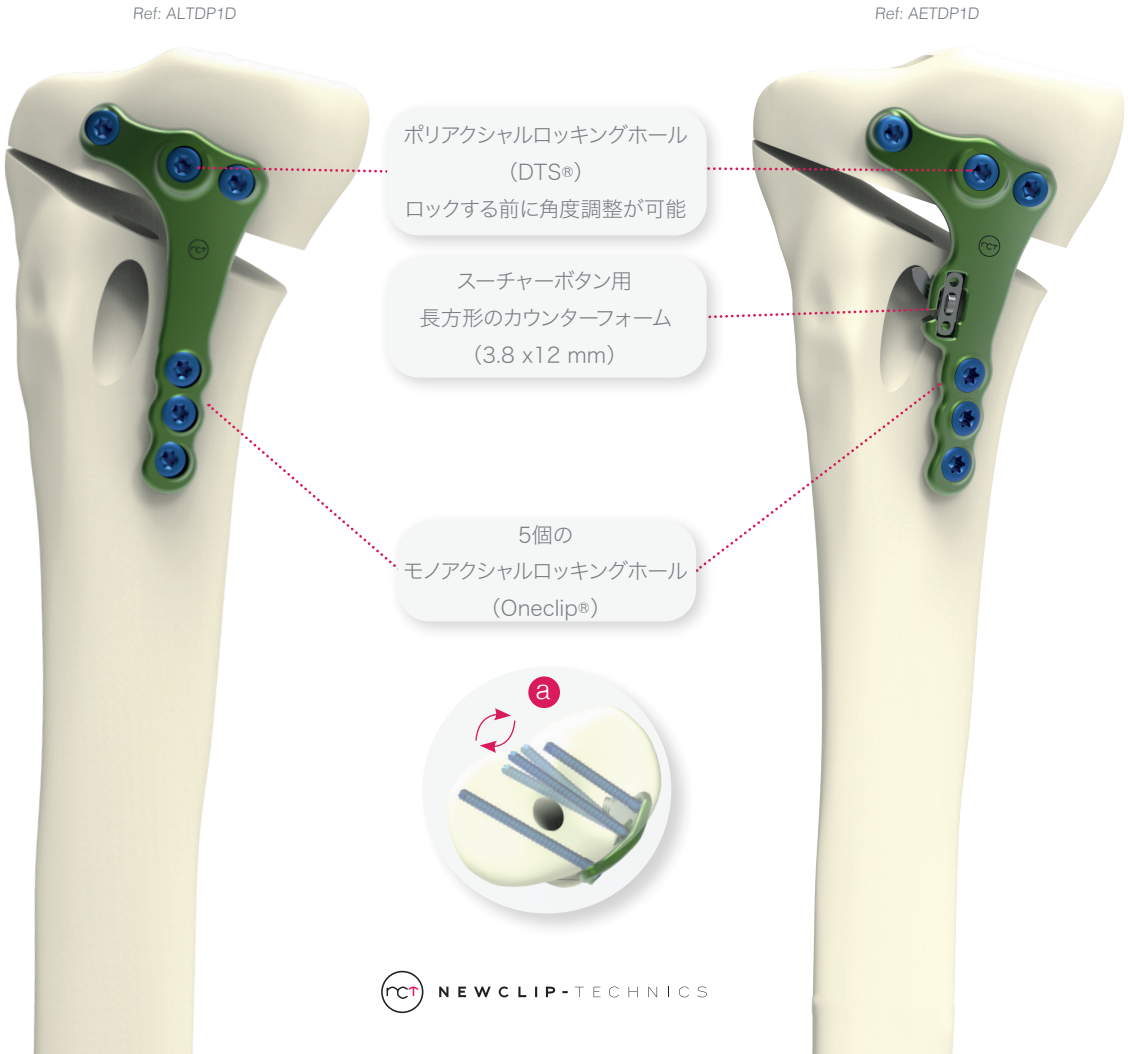
MANAGING THE FRONTAL DEFORMITIES

TIBIAL VALGISATION PLATES - OPENING WEDGE HIGH TIBIAL OSTEOTOMY WITH ACL RECONSTRUCTION PLATES

→ 製品の特徴と利点

- 解剖学的非対称インプラント（左用はブルー・右用はグリーン）
- ACL再建用に最適化されたプレート近位部とスクリュー配置により、骨孔損傷を回避
- プレートの近位部に1つ配置されたポリアクシャルロッキングホールでグラフト損傷を回避
- 市販されているチタンまたは非金属のスーチャーボタンの配置と適合するデザイン設計



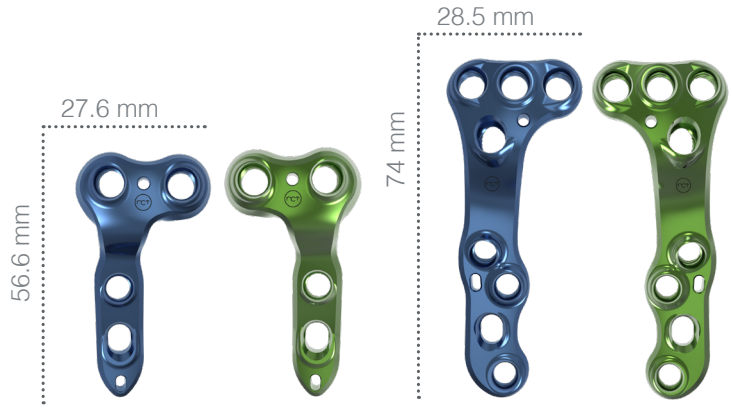


MANAGING THE FRONTAL DEFORMITIES

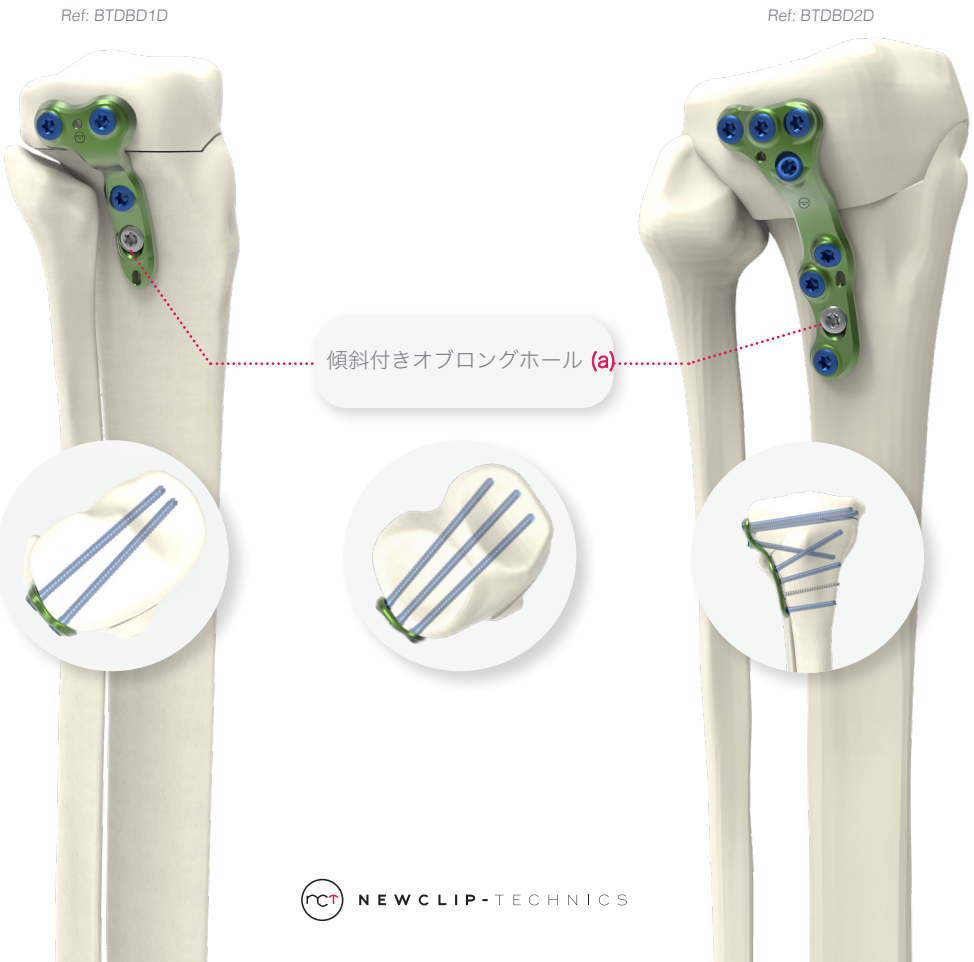
TIBIAL VALGISATION PLATES - LATERAL CLOSING WEDGE HIGH TIBIAL OSTEOTOMY PLATES

→ 製品の特徴と利点

- 2サイズを選択可能
- 骨形態を基に形成されたインプラント：プレートと骨との適合性を最大限に高める
- 傾斜付きオブロングホールにより、スクリューとプレートの接合部(a)(12ページ参照)を利用した軸方向へのコンプレッションが可能
- 機械的強度に優れるチタン合金 TA6Vを使用



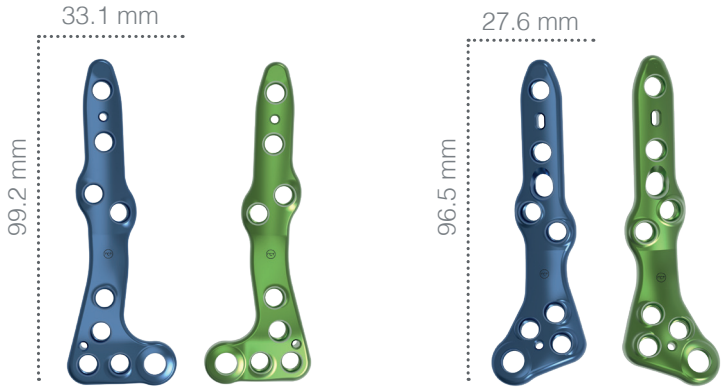
ラテラルクロージング用



FEMORAL VARISATION PLATES - LATERAL OPENING AND MEDIAL CLOSING DISTAL FEMORAL PLATES

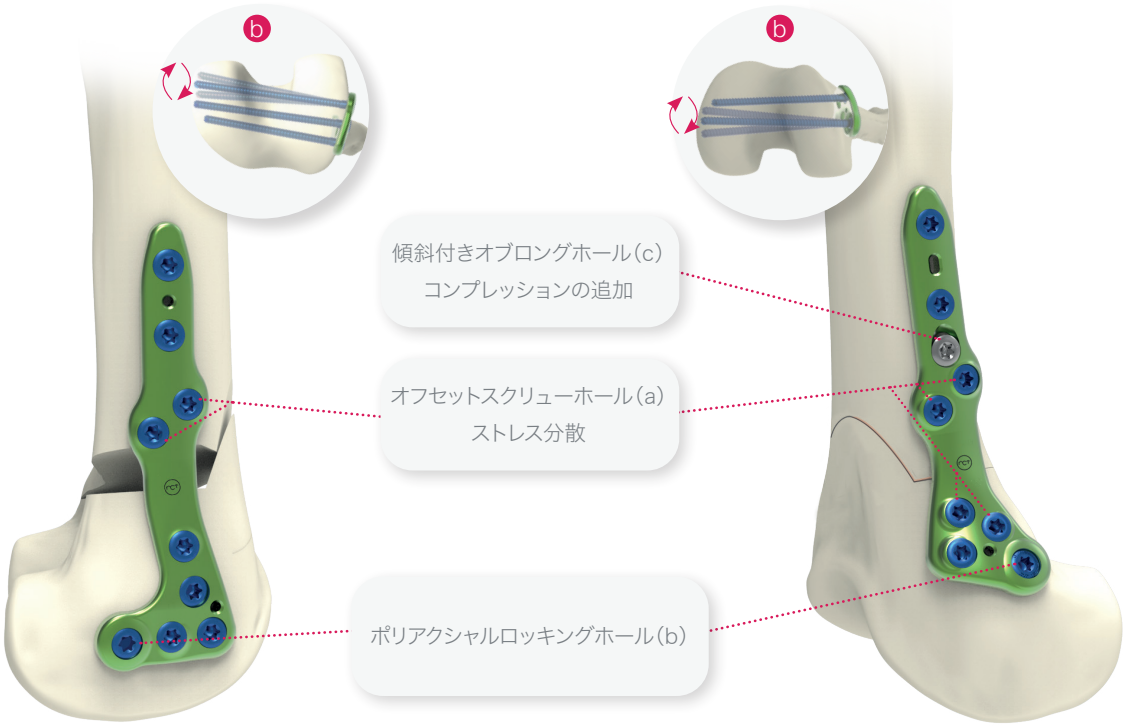
→ 製品の特徴と利点

- メディアルクロージングとラテラルオープニング　2種類のプレート
- 解剖学的非対称インプラント（左用はブルー・右用はグリーン）
- 2 つのオフセットスクリューホールにより固定力が向上し、角度補正の損失を防止(a)
  - クロージングのための骨切り部位の両側
  - オープニングのための骨切り部位の上部
- モノアクシャルロッキングスクリュー(Oneclip®)：
  - クロージング用プレート　7本のスクリュー
  - オープニング用プレート　8本のスクリュー
- 1本のポリアクシャルスクリュー　(DTS)により、必要に応じて顆間部を回避(b)　DTSシステムにより、ロック前にスクリューの角度調整が可能 (ロック範囲 25°)
- 1つの傾斜付きオブロングホールにより、スクリュー及びプレートインターフェイスを使用して、ガイドされた軸方向へのコンプレッションが可能 (c) (12 ページ参照)



JATxL1D
ラテラルオープニング用

JBTxM1D
メディアルクロージング用



Réf: JATDL1D

Réf: JBTDM1D

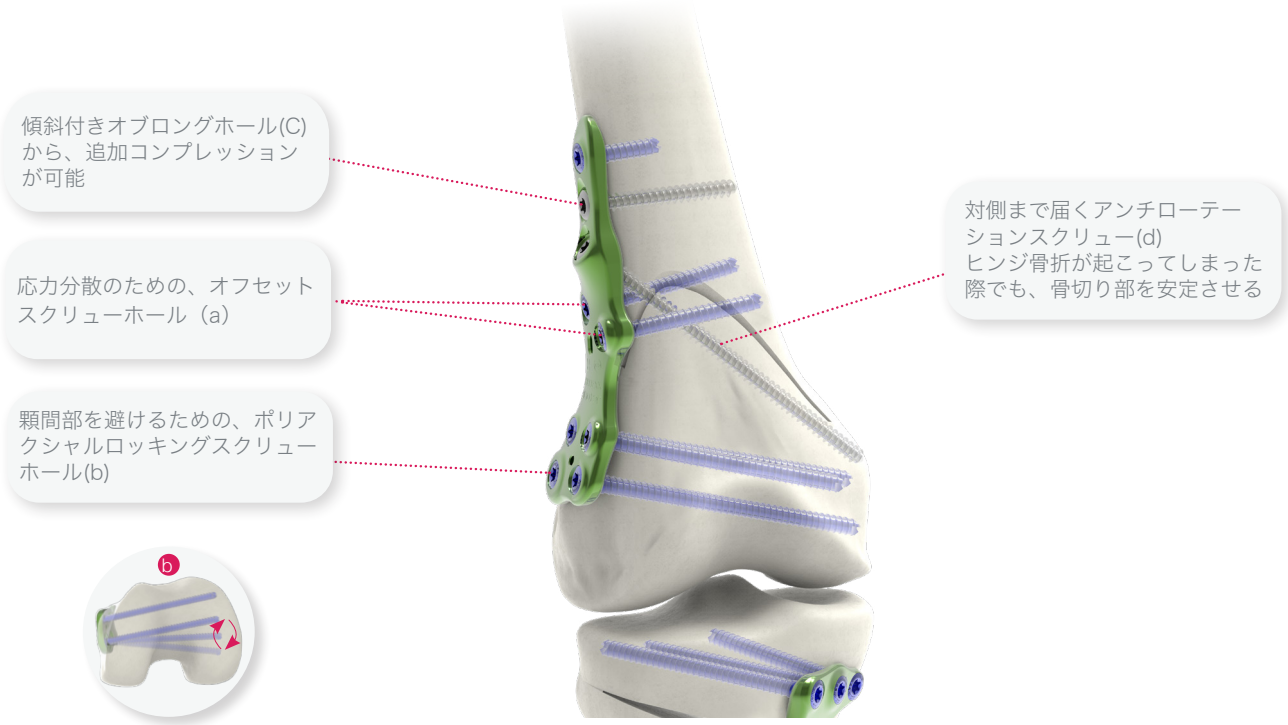
FEMORAL VALGISATION PLATES - LATERAL CLOSING DISTAL FEMORAL PLATES

→ 製品の特徴と利点

- ラテラルクロージング
- 解剖学的非対称インプラント（左用はブルー・右用はグリーン）
- 2つのオフセットスクリューホールにより、固定力が向上し、角度補正の損失を防止(a)
- モノアクシャルロッキングスクリュー(Oneclip®):
  - 6 本のスクリュー
  - 1本のポリアクシャルスクリュー (DTS) により、必要に応じて顆間部を回避(b)　DTS システムにより、ロック前にスクリューの角度調整が可能 (ロック範囲 25°)
- 1つの傾斜付きオブロングホールにより、スクリュー及びプレートインターフェイスを使用して、ガイドされた軸方向へのコンプレッションが 可能 (c) (12 ページ参照)
- 対側まで届く、１本のアンチローテーションスクリューが骨切り部を安定させる。



JCTxL1D
ラテラルクロージング



MANAGING THE TIBIAL SLOPE

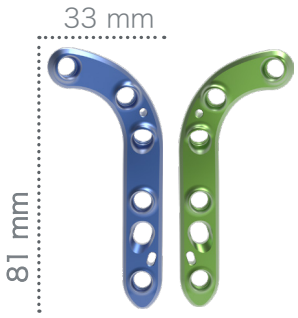
DEFLEXION OSTEOTOMY PLATES ANTERIOR CLOSING PROXIMAL TIBIAL PLATES

→ 製品の特徴と利点

- 様々な手技に対応するデザイン
  - サイズ1: 粗面上/粗面部骨切り
  - サイズ2: 粗面下骨切り
- ポリアクシャルスクリューを中央に配置して、ACLの骨孔と骨切り部との干渉を回避
- スクリューの方向は、内側および外側の脛骨プラトーを支えるように配置
- 骨切り部を圧迫するための、傾斜付きオブロングホール



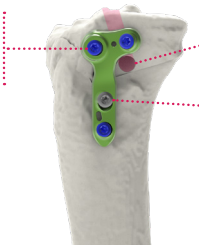
BATxMD1D
サイズ 1



BATxMD2D
サイズ 2

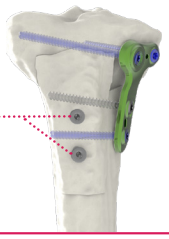
→ SIZE 1: SUPRA-TUBERCLE AND TRANS-TUBERCLE OSTEOTOMY





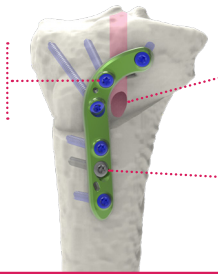


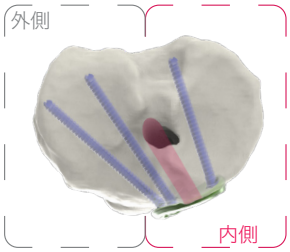




→ SIZE 2: INFRA-TUBERCLE OSTEOTOMY







MANAGING THE TORTIONAL DEFORMITIES

DISTAL FEMORAL DEROTATION OSTEOTOMY PLATES

→ 製品の特徴と利点

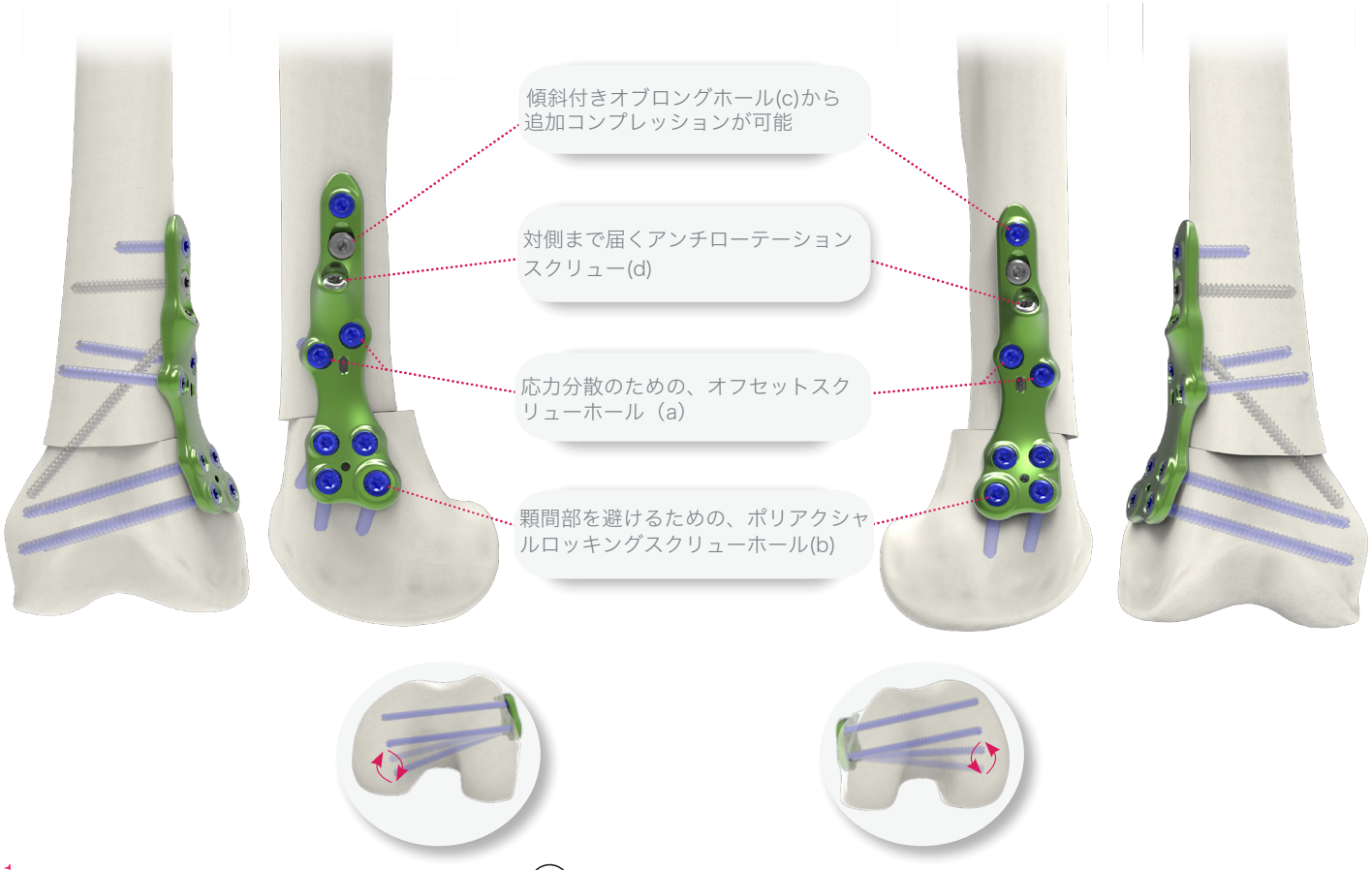
- 大腿骨内側及び外側回旋骨切りプレート
- 解剖学的非対称インプラント（左用はブルー・右用はグリーン）
- 2つのオフセットスクリューホールにより、固定力が向上し、角度補正の損失を防止(a).
- モノアクシャルロッキングスクリュー (Oneclip®):
  - 6本のスクリュー
  - 1本のポリアクシャルスクリュー (DTS) により、必要に応じて顆間部を回避(b)DTS システムにより、ロック前にスクリューの角度調整が可能 (ロック範囲 25°)
- 1つの傾斜付きオブロングホールにより、スクリュー及びプレートインターフェイスを使用して、ガイドされた軸方向へのコンプレッションが可能 (c) (12 ページ参照)
- 対側まで届く 1 本のアンチローテーションスクリューが骨切り部を安定させる。



JCTxM1D
内側



JCTxL1D
外側

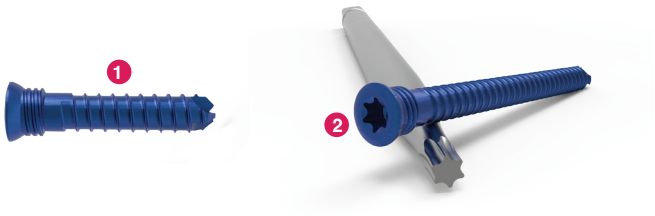


TECHNICAL FEATURES

固定機能の特徴について

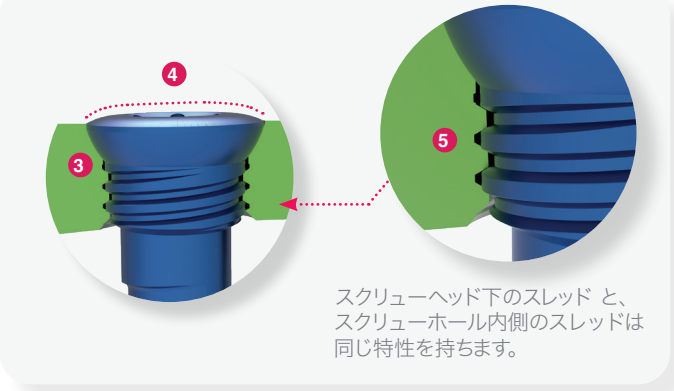
→ スクリューの特徴

- 曲げに対する耐性を強化するため、Ø4.5 mm の強化コアスクリューを採用 (1)
- ヘックスローブ型　T20採用 (2)



→ ロッキングシステムの特徴

- ロープロファイル構造:
  - スクリューはプレートのスクリューホールの中で止まり、確実にロックされます(3)。
  - 軟部組織への影響を最小限に抑えるため、スクリューヘッドはプレート内に埋め込まれます(4)。
  - ロック時にスクリューとプレートが嵌合します (5)。
  - プレートとスクリューは同一素材 (チタン合金) で作られています。



スクリューヘッド下のスレッド と、スクリューホール内側のスレッドは同じ特性を持ちます。

- モノアクシャルロッキングによる固定

  Oneclip®:特許取得済みのデザイン。

- ポリアクシャルロッキングによる固定

DTS®システム (特許取得済み) により、スクリューの角度を調整しながら、スクリューをプレートにロックすることができます。

Newclip Technicsのプレートは、ポリアクシャルとロッキングテクノロジーの両方を組み合わせて、固定構造を形成します。

DTS® システムにより、関節部への影響を回避するために、ロック前にスクリューの角度調整が可能になります(ロック範囲は25°)。



→ コンプレッションのための傾斜付きオブロングホール

傾斜付きオブロングホールにより、スクリュー及びプレートインターフェイスを使用して、ガイドされた軸方向へのコンプレッションが可能になります。



TECHNICAL FEATURES

器械の特徴について

骨切り術中に適切な角度補正を準備、作成、維持するための専用器具：

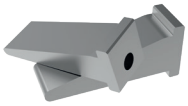
- 骨ノミ（開口部の準備に使用）
- 8 種類の金属製ウェッジスペーサー（4mm から18mm　2mm 刻み）
- 金属製スプレッダー（マーキングにより開大作業をコントロール：3mm から19mm　2 mm 刻み）
- クロージングウェッジ用　カッティングガイド



骨ノミ



スプレッダー

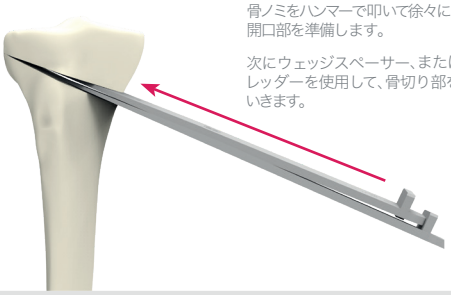


ウェッジスペーサー



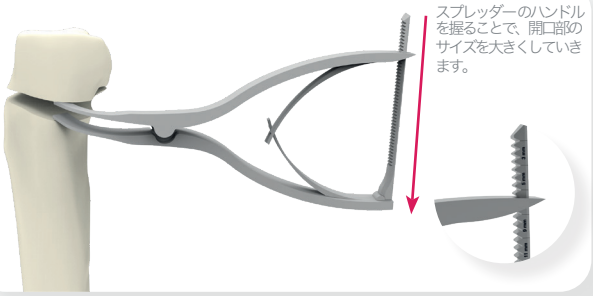
クロージングウェッジ用
カッティングガイド

→ 骨切り部を開大するための３つの方法



骨ノミをハンマーで叩いて徐々に挿入し、開口部を準備します。

次にウェッジスペーサー、またはスプレッダーを使用して、骨切り部を開いていきます。



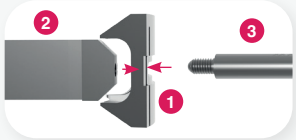
スプレッダーのハンドルを握ることで、開口部のサイズを大きくしていきます。



適切なサイズが見つかるまで、ウェッジスペーサーのサイズを段々と大きくして挿入します。

4～18mmの8種類が用意されています。

→ クロージングウェッジ用　カッティングガイドの使用方法

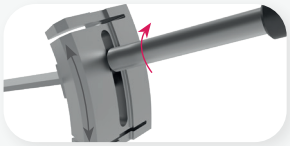


1. ポジションブレード（ANC014-2）（2）をアングルゲージ（ANC014-1）（1）のくぼみに入れ、アングルゲージ後方からウェッジスペーサーハンドル（ANC024）の先端を入れ、時計回りに回しながら、ポジションブレードと合体します。





2. アングルゲージ上のR（右）、L（左）のレーザーマーキングを必ず確認して、正しい向きを選択してください。



3. 垂直方向への動きでウェッジスペーサーハンドルをスライドさせて、正しい角度を選択します。正しい角度の位置を確認したら、ウェッジスペーサーハンドルを矢印の方向（時計回り）へ回してしっかりと固定します。

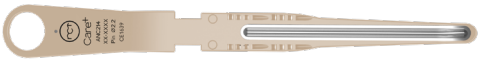


4.ボーンソーのブレードを、カッティングガイド アングルゲージ上部にあるスロットに挿入して、骨切りを実行します。

TECHNICAL FEATURES

CARE+ （骨切り時の血管損傷予防）

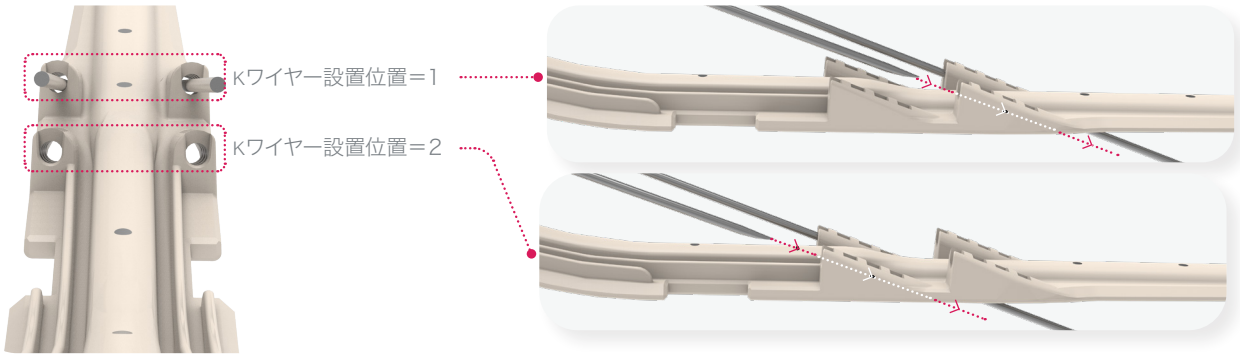
Care+



→ 使用方法

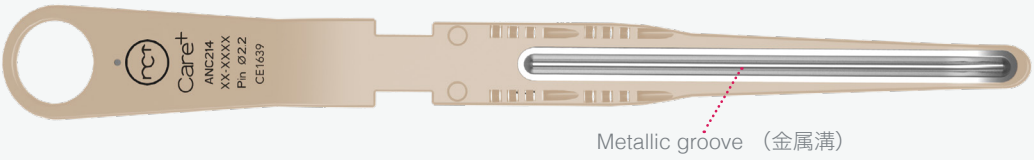
骨切り時の膝下動脈損傷を回避するために

- Care+は、本体にあるピンスリーブに2本のKワイヤーを刺入することで骨に固定されます。
- 骨の大きさ、形状に合わせて、Kワイヤーの設置位置には2つの選択肢があります。

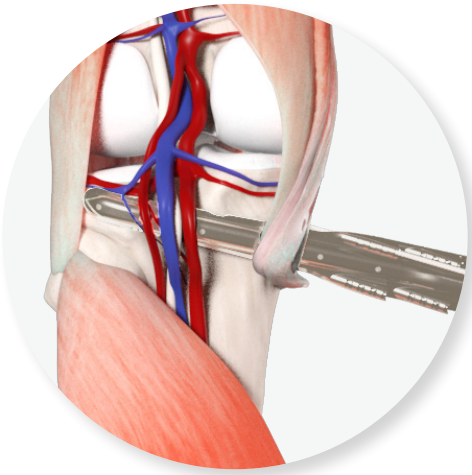


Care+に設置したMetallic groove （金属溝）:

- 最適な器械設置位置の把握と、骨切りラインをイメージすることができます。
- ボーンソー先端との接触から組織を守り、プラスティック摩耗粉の発生を防ぎます。



最適な器械設置位置の保持をサポートします。





高位脛骨骨切り術における展開の一例

以下にお示しする手術手技は一例ですので、状況に応じて最適な手術手技を医師の責任下において選択して下さい。
一例として、前内側アプローチを用いた、脛骨近位骨幹端を露出する手術手技を提示します。



1.体位は仰臥位。タニケットを装着した状態で手術を行います。患肢側の臀部の下に小さな枕を置くことで、患肢の回旋を良好な位置に保ちやすくなります。

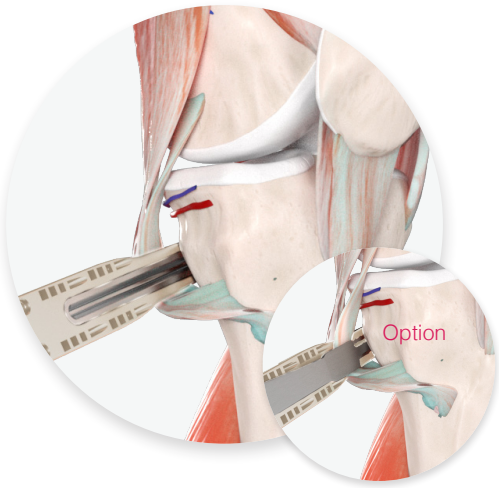
2.前内側表面に沿って、関節面のやや近位から脛骨結節の下まで、約8cm、わずかに斜めの縦切開を行います。



3.骨膜を切開した後Care+を挿入し、ハムストリングと内側側副靭帯（MCL ）を後方に牽引します。

角度補正が大きいほど、ハムストリングとMCLを遠位方向へ大きくリリースする必要があります。

注意: リリースが適切であれば安全に骨切りを開始することが可能になり、ボーングラ フト（人工骨）挿入時にも、外側皮質のヒンジ 損傷を軽減することができます。リリースが適 切ではない場合、ボーングラフト（人工骨）を 無理に挿入するとヒンジを損傷し、骨癒合が阻 害され、偽関節を引き起こす可能性が高くなり ます。



4.カッティングブレードから膝下動脈を保護するため、Care+ を骨切り予定線の高さに配置します。

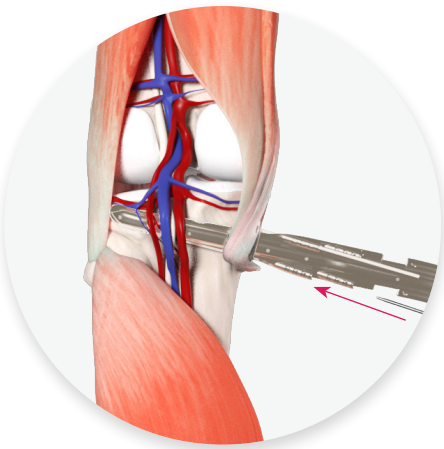
オプション: Care+をハムストリングとMCLの間に配置 した場合、別のレトラクターを使用して、MCLをCare+の方向へ引き寄せます。

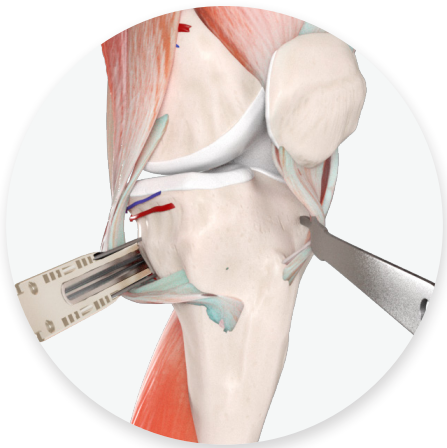
注意: Metallic groove（金属溝）は、脛骨冠状面と平行に配置する必要があります。





5. X 線を用いてCare+の適切な設置位置を決定し、2本の2.2mm ガイドピンをピンスリーブに刺入して、Care+ を骨に固定します。





6.膝蓋腱の最遠位部を、脛骨結節付着部まで剥離します。骨切り中はレトラクターを用いて保護します。

IMPLANTS

滅菌済

OPENING WEDGE TIBIAL PLATES

製品番号	製品名
ATGP1D-ST	Medial opening HTO プレートサイズ1(左用)
ATDP1D-ST	Medial opening HTO プレートサイズ1(右用)
ATGP2D-ST	Medial opening HTO プレートサイズ2(左用)
ATDP2D-ST	Medial opening HTO プレートサイズ2(右用)
ALTGP1D-ST	Medial opening HTO プレートACL再建用 (左用)
ALTDP1D-ST	Medial opening HTO プレートACL再建用 (右用)
AETGP1D-ST	Medial opening HTO プレートACL再建用 エンドボタン(左用)
AETDP1D-ST	Medial opening HTO プレートACL再建用 エンドボタン(右用)



ATGP1D-ST ATDP1D-ST



ATGP2D-ST ATDP2D-ST



ALTGP1D-ST ALTDP1D-ST



AETGP1D-ST AETDP1D-ST

CLOSING WEDGE TIBIAL PLATES

製品番号	製品名
BTGBD1D-ST	Lateral closing HTO プレートサイズ1（左用）
BTDBD1D-ST	Lateral closing HTO プレートサイズ1（右用）
BTGBD2D-ST	Lateral closing HTO プレートサイズ2（左用）
BTDBD2D-ST	Lateral closing HTO プレートサイズ2（右用）



BTGBD1D-ST BTDBD1D-ST



BTGBD2D-ST BTDBD2D-ST

DISTAL FEMORAL PLATES

製品番号	製品名
JATGL1D-ST	Lateral opening DFO プレート サイズ 1 (左用)
JATDL1D-ST	Lateral opening DFO プレート サイズ 1 (右用)
JBTGM1D-ST	Medial closing DFO プレート サイズ 1 (左用)
JBTDM1D-ST	Medial closing DFO プレート サイズ 1 (右用)



JATGL1D-ST JATDL1D-ST



JBTGM1D-ST JBTDM1D-ST

DEFLEXION OSTEOTOMY PLATES

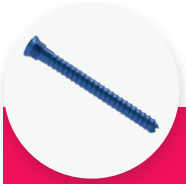
製品番号	製品名
BATGMD1D-ST	Anterior closing HTO プレート サイズ 1 (左用)
BATDMD1D-ST	Anterior closing HTO プレート サイズ 1 (右用)
BATGMD2D-ST	Anterior closing HTO プレート サイズ2（左用）
BATDMD2D-ST	Anterior closing HTO プレート サイズ2（右用）



DISTAL FEMORAL DEROTATION OSTEOTOMY PLATES

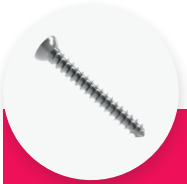
製品番号	製品名
JCTGM1D-ST	Medial derotation and closing DFO プレート サイズ1（左用）
JCTDM1D-ST	Medial derotation and closing DFO プレート サイズ1（右用）
JCTGL1D-ST	Lateral derotation and closing DFO プレート サイズ1（左用）
JCTDL1D-ST	Lateral derotation and closing DFO プレート サイズ1（右用）





Ø4.5mmロッキングスクリュー

製品番号	製品名
ST4.5L15D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L15 mm
ST4.5L18D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L18 mm
ST4.5L21D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L21 mm
ST4.5L24D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L24 mm
ST4.5L27D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L27 mm
ST4.5L30D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L30 mm
ST4.5L35D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L35 mm
ST4.5L40D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L40 mm
ST4.5L45D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L45 mm
ST4.5L50D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L50 mm
ST4.5L55D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L55 mm
ST4.5L60D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L60 mm
ST4.5L65D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L65 mm
ST4.5L70D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L70 mm
ST4.5L75D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L75 mm
ST4.5L80D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L80 mm
ST4.5L85D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L85 mm
ST4.5L90D-ST	ロッキングスクリューØ4.5mm - L90 mm



Ø4.5mmコーティカルスクリュー

製品番号	製品名
CT4.5L24D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L24 mm
CT4.5L27D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L27 mm
CT4.5L30D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L30 mm
CT4.5L35D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L35 mm
CT4.5L40D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L40 mm
CT4.5L45D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L45 mm
CT4.5L50D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L50 mm
CT4.5L55D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L55 mm
CT4.5L60D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L60 mm
CT4.5L65D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L65 mm
CT4.5L70D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L70 mm
CT4.5L75D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L75 mm
CT4.5L80D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L80 mm
CT4.5L85D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L85 mm
CT4.5L90D-ST	コーティカルスクリューØ4.5mm - L90 mm

INSTRUMENTS

器械

製品番号	製品名	数量
ANC014-1	カッティングガイド アングルゲージ	1
ANC014-2	カッティングガイド ポジションブレード	1
ANC1069	ウェッジスペーサー 4 mm high	1
ANC019	ウェッジスペーサー 6 mm high	1
ANC020	ウェッジスペーサー 8 mm high	1
ANC021	ウェッジスペーサー 10 mm high	1
ANC022	ウェッジスペーサー 12 mm high	1
ANC023	ウェッジスペーサー 14 mm high	1
ANC025	ウェッジスペーサー 16 mm high	1
ANC860	ウェッジスペーサー 18 mm high	1
ANC024	ウェッジスペーサーハンドル	2
ANC120-US	カウンターシンク Ø4.2 mm	1
ANC210	デプスゲージ Ø4.5 mm	1
ANC211	ドリル先 Ø4.0 mm	3
ANC352	スクリュードライバーハンドル Ø6 mm	2
ANC649	ACL 脛骨骨孔スペーサーØ8 mm	1
ANC601	ACL 脛骨骨孔スペーサー Ø10 mm	1
ANC621	骨ノミ - 10*240 mm	1
ANC622	骨ノミ - 25*240 mm	1
ANC628	骨ノミ - 15*240 mm	1
ANC629	骨ノミ - 20*240 mm	1
ANC975	スクリュードライバーT20（ドライバーハンドル用）	2
ANC980	スクリュードライバーT20（パワーツール用）	1
ANC990	スプレッダー	1
ANC998	ロッキングドリルスリーブ Ø4.0 mm	3
ANC1009	ガイドピンスリーブ Ø2.2 mm	2
ANC1064	ベントガイドゲージ Ø3.5 mm	1
ANC1075	ドリル先 Ø3.5 mm - L195 mm	2
33.0222.200	ガイドピン Ø2.2 - L200 mm	6
ANC1070/B	Activmotion S 器械コンテナー ベース	
ANC1070/C	Activmotion S 器械コンテナー カバー	
ANC1070/I	Activmotion S 器械コンテナー インサート	

オプション器械

製品番号	製品名	数量
ANC620	パラレルピンガイド Ø2.2 mm	1
ANC652	アライメントロッド	3
ANC653	アライメントロッドサポート	1
ANC1063	ロッキングドリルスリーブ Ø4 mm for mini invasive	2
ANC1065	ドリル先 Ø4.0 mm - L225 mm	2
ANC1066	スプレッダー	1
ANC1088	ウェッジスペーサー Narrow - 4 mm high	1
ANC1089	ウェッジスペーサー Narrow - 6 mm high	1
ANC1090	ウェッジスペーサー Narrow - 8 mm high	1
ANC1091	ウェッジスペーサー Narrow - 10 mm high	1
ANC1092	ウェッジスペーサー Narrow - 12 mm high	1
ANC1093	ウェッジスペーサー Narrow - 14 mm high	1
ANC1119	ウェッジスペーサー Narrow - 16 mm high	1
ANC1120	ウェッジスペーサー Narrow - 18 mm high	1
4550-R	ホフマンレトラクター ラジオルーセント	1

プレートとスクリューの取り外し方法について

Activmotion S インプラントを取り外す必要がある場合は、以下の器具を含む Newclip Technics リムーバルセットをご注文してください。

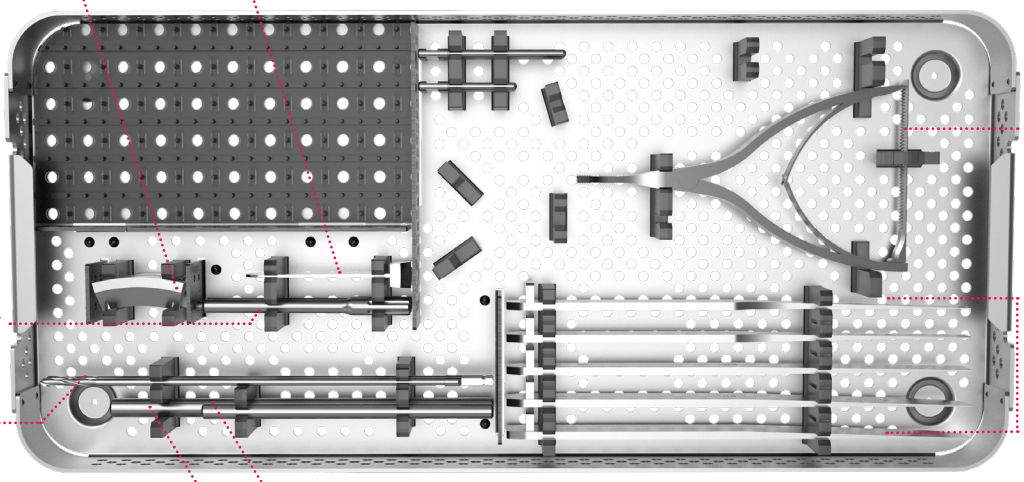
- ANC975：スクリュードライバー T20 ドライバーハンドル用
- ANC352：スクリュードライバーハンドル

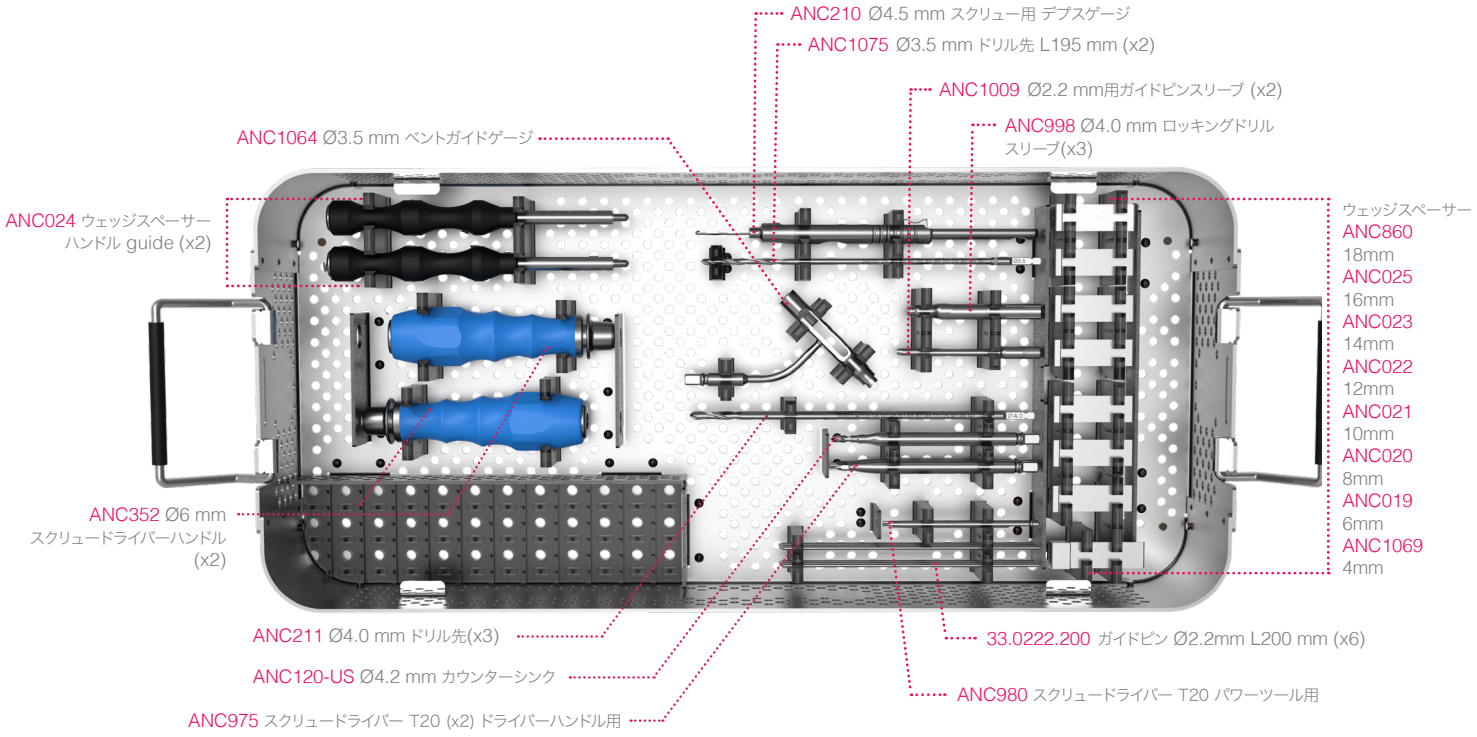
Activmotion S プレートを取り外すには、まず全てのスクリューを完全に取り外さずに緩めます。これにより、最後のスクリューを取り外す際に、プレートが回転するのを防ぐことができます。最後に、全てのスクリューとプレートを完全に取り外します。

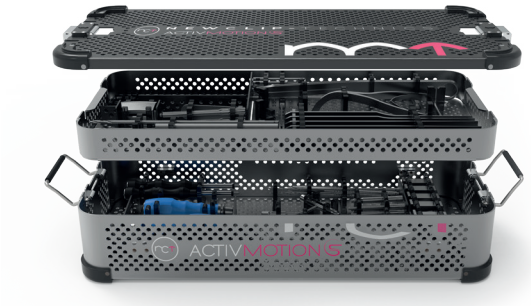
エクストラクションセットを別途ご注文することも可能です。

＊Patient Specific Instruments (PSI)の詳細については、弊社オペレーション部までお問い合わせください。

器械セット







販売名　Activmotionオステオトミーシステム
Activmotionオステオトミーシステム用手術器具

承認番号:30200BZI00013000
製造販売届出番号:12B1X1001800NC03

newcliptechnics.com

ここに記載されている内容は、株式会社ニュークリップテクニクスジャパン（以下当社）が販売する製品を紹介することを目的としています。当社が販売する製品を使用する前に、必ず添付文書、製品に貼付けされている法定ラベル、および/または、洗浄及び滅菌が必要か否かを確認するため、カタログ、手術手技書、パンフレット等を参照してください。これらの製品は、使用前に必ずカタログ、手術手技書、パンフレット等の資料を読み、当社より製品説明を受けた医療従事者が取り扱わなければなりません。製品を使用する医師が特定の患者を治療する際にどの製品を使用するかを決定するには、常に自身の専門的な臨床経験による判断が必要となります。株式会社ニュークリップテクニクスジャパンが国内で販売する製品の入手可能性は、市場を統制する法律、規制または医療慣行の影響を受けます。日本国内において、Newclip Technics製の医療機器が使用できるか否かについてご質問がある場合は、当社までお問い合わせください。

製造元: Newclip Technics - Brochure JP - Activmotion S - ED3 - 04/2026.
Newclip Technics製の医療機器を使用する前に、製品に貼付けされている法定ラベル、カタログ、手術手技書、パンフレット等をお読みください。これらの製品は使用前に必ず資料を読み、当社より製品に関する説明を受けた医療従事者が取り扱わなければなりません。 Non-contractual pictures.
Newclip Technics - 45 rue des Garottières - 44115 Haute Goulaine, France. Our subsidiaries: Newclip USA - Newclip Australia - Newclip GMBH - 株式会社ニュークリップテクニクスジャパン - Newclip Iberia - Newclip Belgium - Newclip Italia.